

## 移住相談・空き家活用に協働で取り組みます！

市で行っている移住相談・空き家活用について、重要文化的景観をいかした地域づくりに取り組む「大溝の水辺景観まちづくり協議会」と協働して勝野地域への移住・空き家活用相談を進めることになりました。

協議会が運営する「大溝まち並み案内処 総門」内に、新たに移住・空き家活用相談のための取り次ぎ窓口“potopoto (ポトポト)”を掲げ、移住希望者や空き家所有者の相談に応じながら事業連携・情報共有をしていきます。

また、今後は市内に“potopoto”を掲げる事業者が増えるよう働きかけをしていきます。

### ポトポト / potopoto ってなに？

窓口の愛称として、船が着く港 port (ポート) と、手紙などで人の思いをつなげる post (ポスト) を合わせた造語です。

高島市に移住を希望する方や空き家を活用したい方たちの希望を適切な場所・人へとつなぎ、豊かな暮らしへと導いていきたい、という思いがこもっています。



### どんなことをするの？

- 移住相談  
勝野地域に興味のある移住希望者の受け入れ
- 空き家活用相談  
勝野地域にある空き家の掘り起こし、所有者・管理者との情報共有

事業連携・情報共有

市役所



大溝の水辺景観まちづくり協議会

## 協働提案事業を募集します

協働提案事業は、まちづくり活動や福祉、子育て、環境などの地域課題について、市民活動団体から協働事業の企画提案を募集し、関係する市の所管課と協働で取り組む事業です。

### ▼募集する提案事業

- ①市民提案型  
自由な発想でテーマを設定してください。
- ②行政提案型  
提示したテーマに対して提案してください。

### ▼市の負担限度額

50万円  
※補助金の割合や対象経費に制限があります。

団体の柔軟性や専門性、迅速性をいかし、市とともに取り組むことで、住みよいまちづくりに繋がる提案を募集します。

### ▼説明会 (参加自由)

- 日程① 10月14日(水) 19時から20時まで
- 日程② 10月18日(日) 14時から15時まで
- 場所 市役所新館

行政提案型のテーマや応募要件、対象経費など詳しくは、市のホームページや本庁および各支所に設置する募集要項をご覧ください。



## 脱★食品ロス!!



### 食品の期限表示を正しく理解しよう

消費期限は「安全に食べられる期限」、賞味期限は「おいしく食べられる期限」です。賞味期限が切れても食べられるかどうか判断することも大切です。

### 記録とチェックで気づきましょう

家にある食材・食品をチェックする、肉や魚の保存方法を工夫するなど、記録やチェックをするだけで得られる気づきがあります。

### 調理をする時に工夫しましょう

食べきれなかった場合は、他の料理に作り替えるなど献立や調理方法を工夫しましょう。

10月30日は!

食品ロス削減推進法が施行された10月は「食品ロス削減月間」です。  
日本では年間600万トンを超える食品ロスが発生し、その約半分は家庭から出ています。食品ロスを減らすために、ご家庭でできることから取り組んでみましょう。



### 可燃ごみ搬出量

現在、三重県の民間ごみ処理業者へ委託して焼却処分しています。ごみの量に応じてごみ処理費用を負担することになりますので、ごみの分別や減量にご協力ください。

測定月	収集量
令和元年8月分	1,268t
令和2年8月分	1,178 t (前年比 90t 減)

令和2年国勢調査にご協力ください

本年10月1日を基準として、5年に一度の国勢調査が実施されます。

国勢調査は、統計法に基づき、日本に住む全ての人と世帯を対象に実施されるもので、日本の人口や世帯の実態を明らかにする国の最も重要な統計調査であり、大正9年の第1回調査から数えて今年で100年の節目を迎えます。

その役割は幅広く、調査で得られた結果は、選挙区の改定や地方交付税算定の基礎数値として活用されるほか、医療福祉政策や少子・高齢化関連施策、防災計画など各府省をはじめ都道府県、市町村の各種施策の基礎資料としても活用されています。



福井正明

「今」の高島市を正確に把握して「未来」の高島市を描くための重要な調査となりますことから、市民の皆さんの積極的なご協力をお願いします。



## 市長雑記